

質問 子どもたちの安全を守る取り組みについて、①について周知を図るとも子どもたちを性被害やSNに、より多くの方に協力しSトラブルから未然に防ぐてもらえる制度となるよう手立てを講じることが重要検討していく。

質問 児童福祉法の認可を受けている学校・認定こども園等が義務対象となり、認可外の届出事業・民間事業等は認定制度によりその対象となる。②こども家庭センターを中心、国のガイドラインに沿った各部署の役割等を検討していく。

質問 熱中症対策について、職員の健康を守っていく。

質問 子ども性暴力防止法に基づく日本版DBSを活用し、子どもたちを性暴力や不適切な行為から守る取組が必要である。①対象となる事業や市に指導監督責任のある業務は。②最低限の人数での適正な情報管理が望ましいが、中心となつて対応を行う部署は。

質問 子ども性暴力防止法・児童福祉法の認可を受けている学校・認定こども園等が義務対象となり、認可外の届出事業・民間事業等は認定制度によりその対象となる。②こども家庭センターを中心、国のガイドラインに沿った各部署の役割等を検討していく。

質問 熱中症対策について、職員の健康を守っていく。

本会議において賛否の分かれたもの ○は賛成 ×は反対

会派名 ()内は議員数 議長は含まない	無党派							採決の結果
	自由民主党 昭島市議団	公明党 昭島市議団	日本共産党 昭島市議団	都民ファーストの会 立憲民主党 昭島市議団	みらい ネットワーク	(1)	(1)	
行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び提供に関する条例の一部を改正する条例	○	○	×	○	×	○	○	可決
昭島市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例	○	○	×	○	×	○	○	可決

質問 確かな学力の定着について、①複数の教科を関連づけて学びを深める教科横断的な学習は、問題解決能力を養うことができる点で重要と考える。実施の頻度は。②主体的・対話的で深い学びの実践には、一斉教授型からへの転換が求められており、教員の指導力が課題となっている。市独自の対策は。

質問 確かな学力の定着について、①令和6年度より実施している校内別室指導を拡大する考えは。②不登校の子どもの場として、保護者連絡会を開催しては。

質問 確かな学力の定着について、①令和6年度より実施している校内別室指導を拡大する考えは。②不登校の子どもの場として、保護者連絡会を開催しては。

質問 確かな学力の定着について、①複数の教科を関連づけて学びを深める教科横断的な学習は、問題解決能力を養うことができる点で重要と考える。実施の頻度は。②主体的・対話的で深い学びの実践には、一斉教授型からへの転換が求められており、教員の指導力が課題となっている。市独自の対策は。

質問 確かな学力の定着について、①令和6年度より実施している校内別室指導を拡大する考えは。②不登校の子どもの場として、保護者連絡会を開催しては。

質問 確かな学力の定着について、①令和6年度より実施している校内別室指導を拡大する考えは。②不登校の子どもの場として、保護者連絡会を開催しては。

質問 確かな学力の定着について、①複数の教科を関連づけて学びを深める教科横断的な学習は、問題解決能力を養うことができる点で重要と考える。実施の頻度は。②主体的・対話的で深い学びの実践には、一斉教授型からへの転換が求められており、教員の指導力が課題となっている。市独自の対策は。

質問 確かな学力の定着について、①令和6年度より実施している校内別室指導を拡大する考えは。②不登校の子どもの場として、保護者連絡会を開催しては。

質問 確かな学力の定着について、①令和6年度より実施している校内別室指導を拡大する考えは。②不登校の子どもの場として、保護者連絡会を開催しては。

令和6年度政務活動費収支報告 (単位：円)

会派名	自由民主党 昭島市議団	公明党 昭島市議団	日本共産党 昭島市議団	都民ファーストの会・ 立憲民主党 昭島市議団	みらい ネットワーク	無党派		
会派の議員数(人)	6	5	3	3	2	1	1	1
交付額	1,440,000	1,200,000	720,000	720,000	480,000	240,000	240,000	240,000
支出額	1,232,087	796,991	668,745	774,826	363,242	278,985	189,375	61,435
調査研究費	798,213	587,787		357,966		83,357		
研修費		2,000			49,940	195,628	134,148	
広報費	398,450		634,260	415,260				
広聴費	45	141	670		790			
要請・陳情活動費		4,830						
会議費								
資料作成費	35,379	121,363	24,283		15,989		27,822	47,135
資料購入費		80,870	9,532	1,600	296,523		27,405	14,300
人件費								
事務所費								
返還額(交付額-支出額)	207,913	403,009	51,255	-	116,758	-	50,625	178,565

花も水浴び (緑町)